

令和7年度 児童福祉司・市町職員等キャリアアップ研修(第4回)開催要項

1 目 的

児童福祉司や市町職員等が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる知識やケースワーク技法、ケースワークマネジメント技法等を習得することを目的に開催します。

発達障害と虐待、触法、非行、性加害等の見立てや支援について理解するとともに、司法面接のテクニックや事例分析のコツ等について学んでみませんか。

2 実施主体 山口県

3 実施機関 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対 象 者

児童相談所の児童福祉司、児童心理司、市町担当職員(児童虐待防止対策に関わる部署)等

5 定 員 30人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日	時間	内容	演題・講師
10月9日 (木)	9:30～9:50	受付	
	9:50～10:00	開会	開講・オリエンテーション
	10:00～16:00	講義・演習	「発達障害と虐待・触法・非行・性加害等の見立てや支援」 講師：京都ノートルダム女子大学 心理学部 客員教授 京都工芸繊維大学 アダプティビリティ・コミュニケーション支援センター ふじかわ ようこ カウンセラー 藤川 洋子 氏 (昼食休憩は12:00～13:00を予定)
	16:00～16:10	閉会	閉講・アンケート記入

7 会 場

YMF 維新セミナーパーク 社会福祉研修棟 リハビリテーション実習室

8 受講料

無 料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

なお、HPの「課題・様式等について」に事前アンケートを添付していますので、記載の上、申込期間中にFAXで提出してください。

※1 事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済の場合は不要)

※2 申込状況は、マイページ上で確認できます。

※3 事前アンケートを申込フォーム内で回答いただいた場合は、FAXでの提出は必要ありません。

(2) 申込受付期間

令和7年9月4日(木)～9月25日(木)

(3) 受講決定

申込受付期間終了後、速やかに(1)で登録されたメールアドレスに通知します。

10 食 事

昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 そ の 他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com/>)に記載しますので、前日に必ず確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部 (福祉研修センター)

担当：伊藤

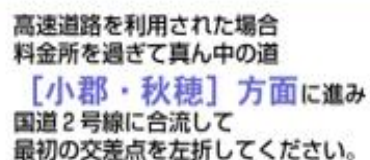
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (YMfg維新セミナーパーク内)

TEL 083-987-0123 FAX 083-987-0124



＜YM f g 維新セミナーパーク＞

交通案内【詳細】



- ・ 中国自動車道小郡I.C. から車で約20分（10.7km）
- ・ 山陽自動車道山口南I.C. から車で約7分（3.5km）
- ・ 新山口駅から車で約15分（8.5km）
- ・ 四辻駅から車で約5分、徒歩で約30分（3km）

<講師プロフィール>

ふじかわ ようこ

藤川 洋子

京都ノートルダム女子大学 客員・名誉教授

京都工芸繊維大学 アクセシビリティ・コミュニケーションセンター

- 経歴：大阪大学文学部哲学科（心理学専攻）卒業。家庭裁判所調査官として大阪、京都、名古屋、大津、東京の家裁勤務を経て、2006年春、大阪家裁総括主任調査官を辞し、京都ノートルダム女子大学心理学部教授。2015年8月京都工芸繊維大学教授。2016年4月より特定教授。2023年4月より非常勤カウンセラー。京都府特別支援教育専門家チーム委員。臨床心理士。

- 主な著書：

「わたしは家裁調査官」（日本評論社1996：NHKテレビドラマ『少年たち』のネタ本）

「『非行』は語る一家裁調査官の事例ファイル」（新潮選書2002）

「少年犯罪の深層一家裁調査官の視点から」（ちくま新書2005）

「わたしの出会った少年たち」（日本教育新聞社2005）

「春のはじまる朝一家裁調査官物語」（東京書籍2007：毎日放送『ありがとうファミリー劇場』ラジオドラマ化）

「なぜ特別支援教育かー非行から見えるもの」（日本標準2007）

「発達障害と少年非行」（金剛出版2008）

「非行臨床の現場からとらえた子どもの成長と自律」（明治図書2009）

「非行と広汎性発達障害」（日本評論社2010）

「触法発達障害者への複合的支援ー司法・福祉・心理・医学による連携」（福村出版2011）

監訳・共訳書に「子どもの面接ガイドブックー虐待を聞く技術」（日本評論社2003）

「だいじょうぶ！親の離婚」（日本評論社 2015）

「アスペルガー症候群の大学生～教職員、支援者、親のためのガイドブック」（日本評論社 2017）

「ASDとカモフラージュCAT-Qからわかること」（金剛出版 2023）

- プロフィール：

1986年神戸大学医学部精神科（中井久夫教授）に内地留学。1997年北米司法事情研究のため、ニューヨーク、ボストン、サンフランシスコの各家庭裁判所を訪問調査。1999年にはアスペルガー障害と犯罪特性に関するわが国初の研究を行なった。2006年の春と夏に、発達障害者更生プログラムを持つ病院や少年施設見学等のため、訪英。2007～10年、国立青少年教育振興機構の企画や、矯正施設での治療的面接を担当。2009年9月スウェーデンのカロリンスカ研究所を訪問の上、小学校での包括教育、アスペルガー障害の更生施設等を見学する。2013年、2016年、2018年、2023年、ボストンの自閉症施設や障害学生支援の状況を訪問調査、2017年ケンブリッジ大学、ロンドン大学の障害学生支援体制を見学した。2017年5月Eテレ「罪を犯した発達障害者」のコメンテーター。また、監訳書のテーマである「司法面接（裁判の証拠となる面接）」について講演、若年成人の刑事精神鑑定にも従事している。

- 所属学会：日本児童青年精神医学会（2007.4～2010.3子どもの人権と法に関する委員会 2010.4～2015.3編集委員） 日本心理臨床学会 日本犯罪心理学会